

# 令和5年度 梅花流全国奉詠大会



令和5年5月24日(水)  
東京ガーデンシアター  
大会テーマ～復興～

曹洞宗服部内局施政方針

「人びとの声に心耳を澄まし、社会とともに歩む」



SOTOZEN-NET

## 目次

|                  |    |
|------------------|----|
| 大会総裁挨拶           | 1  |
| 大会長挨拶            | 3  |
| 大会次第             | 5  |
| 法要・式典奉詠曲         | 7  |
| 登壇順・登壇奉詠曲一覧      | 11 |
| オープニング・清興出演者紹介   | 17 |
| 太祖常済大師瑩山禅師影向御和讃  | 19 |
| 対談（まごころの禅師さま）    | 21 |
| 七〇〇回大遠忌特集・参拝のご案内 | 23 |
| 出版部頒布品           | 27 |
| 会場見取り図・座席図       | 29 |
| 出店一覧・売店地図        | 31 |
| 大会・配役            | 33 |

### ご参加のみなさまへ

#### 入場について

入場の際は記念バッジが目印となります。記念バッジがない方は、入場をお断りいたしますのでご注意ください。

#### 写真撮影について

本大会は、写真業者による写真撮影はございません。会場入り口前に撮影ブースをご用意しておりますので、自由にご利用ください。

#### 開場について

開場は午前9時からとなります。開会までのお時間は、大本山總持寺大遠忌局作成「六代目三遊亭円樂瑩山禅師の足跡を訪ねる」や近年の大会のダイジェストなどの映像を放映予定です。

#### 食事について

感染対策のため会場での食事は厳禁です（水筒やペットボトルの持ち込みは可能です）。また、会場前のショッピングモールは10時より営業しております。お買い物やレストラン等での利用が可能です。

#### 救護・介助について

怪我人、又は具合が悪くなった方は、近くにいるスタッフにお知らせください。車イスをご希望の方は総合案内、救護室で貸し出してあります。

※記念バッジ・プログラムは必ずご持参ください。

# 大会総裁ご挨拶

曹洞宗管長 大会総裁

## 石附 周行 禅師



本日、東京ガーデンシアターを会場に、四年ぶりの梅花流全国奉詠大会が開催される運びになりましたこと、大会総裁として嬉しく心より感謝申し上げます。申し上げるまでもなく、コロナ禍により開催中止を余儀なくされたわけではありますが、この大会を心待ちにしていच्छやいました皆様のお元気なお姿に接し、喜びが溢れるとともに、篤く尊い信仰心に心打たれているところ です。

昨年、梅花流は創立七十周年を迎え、その証として記念誌が発行されました。宗門教化の一翼を担い、大きく発展した梅花流の素晴らしい足跡をまとめた一冊であります。併せて、梅花流のために貢献されました方々の表彰も行われました。七十周年をひとつの節目として考えますと、今年は新たな一歩であり、ここにお集まりいただきました皆様は、まさしく梅花流の新しい歴史を担う方々ではなからうかと思っております。

梅花流は、宗門教化の期待に応え発展してまいりましたが、その力の源は、一仏両祖のみ教えを実践していらっしゃる講員皆様お一人お一人のご修行と、それを支えて下さったそれぞれの梅花講組織の活動によって得られた成果とも言えましょう。

梅花流詠讃歌を通して、正しい信仰に生き、仲良い暮らしをし、明るい世の中を作る、「お誓い」の誓願を叶えようとご精進なされた賜でもあります。

高祖道元禅師さまは「自未得度先度他（自分が救われる前に人を安心させたい）」と示し、太祖瑩山禅師さまは「茶に逢うては茶を喫し、飯に逢うては飯を喫す（あるべきときは、あるべきようにする）」と説かれ、千変万化する日常に、み仏の教えを生かすことの大切さをお示しになっておられます。

詠讃歌を通して培われました皆様の大悲心より発せられる奉詠にご期待申し上げ、また日頃の研鑽が充分に発揮されますことをご祈念し、開催に当たったの挨拶に代えさせていただきます。

宗務総長

## 服部 秀世



令和五年度梅花流全国奉詠大会を、壮麗な「東京ガーデンシアター」を会場に開催できますこと、大変嬉しく思います。梅花流全国奉詠大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止、見送りが続き、令和元年の熊本大会以来、実に四年ぶりの開催となりました。その間、少しずつ日常を取り戻してきたとはいえ、未だ閉塞感は拭えませんが、願わくは、梅花講員が先駆けとなり、活気あふれる曹洞宗を取り戻す契機となるよう、今大会を楽しんでいただきたいと存じます。

今年には東日本大震災から十二年、犠牲者の十三回忌を迎えました。「お誓い」は、被災された東北三県の檀信徒講員に挙唱していただきます。また、曹洞宗管長・大本山總持寺貫首の石附周行禅師御親修のもと、梅花講員物故者・自然災害物故者追悼法要を厳修し、追善供養御和讃を奉詠して祈りを捧げます。あの惨禍を忘れず、復興への思いを新たに、まごころを込めて

掌を合わせていただきますようお願いいたします。

さて、昨年の梅花流創立七十周年では、記念事業として梅花流の二十三曲を二部合唱に編曲して発表しました。新しい響きが梅花流に鮮やかに彩りを加え、またひとつ魅力を増したと実感しております。清興では、編曲者の平林 龍さんにご出演いただき、皆さまの前で改めて二部合唱曲を披露していただきます。明年の、七〇〇回大遠忌の前に「太祖常済大師瑩山禅師影向御和讃」を一緒に歌い、太祖さまを讃仰する一幕もあるとのことですので、どうぞご期待ください。

今大会は、さまざまな制約があるなかで、過去の大会に比して大幅に規模を縮小して実施いたします。そのために参加できなかった方、更には、コロナ禍で参加を諦めた方もいるでしょう。全国の梅花講員の信心の上に、この大会が開催できますことに思いを致し、心より感謝申し上げます。ご参加いただく皆さま、そしてご協力いただきました全ての皆さまに厚く御礼申し上げます。未来に繋がる梅花流の新たな一歩とすべく、素晴らしい大会となることを願っております。

開場

9:00

第1部 開会

12:30

大梵鐘・オープニング  
くあすという日がく北野里沙  
開会の言葉（宗務総長）  
お誓い

第2部 法要

12:40

『三宝御和讃』大導師入堂  
拈香法語  
普同三拝  
『般若心経』  
『大聖釈迦牟尼如来御詠歌（紫雲）』  
回向  
普同三拝  
梅花講員物故者・自然災害物故者追悼法要（引き続き）

第3部 登壇奉詠

13:20

拈香法語  
『舍利礼文』  
『追善供養御和讃』四番  
回向  
相見の拝  
御垂示  
『聖号』大導師退堂

代表登壇8組（1組50名）

第4部 清興 平林 龍 北野里沙（梅花流二部合唱）

14:30

第5部 閉会

15:00

静坐『坐禅御詠歌（浄心）』  
閉会の言葉（伝道部長）  
『まごころに生きる』

退場

15:30

お誓い

お誓い

私達は梅花流詠讃歌を通して、正しい信仰に生きています。

私達は梅花流詠讃歌を通して、仲よい生活をいたします。

私達は梅花流詠讃歌を通して、明るい世の中をつくりまします。

摩訶般若波羅蜜多心經

摩訶般若波羅蜜多心經

観自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不異色色即是空空即是色受想行識亦復如是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨不增不減是故空中無色無受想行識無眼耳鼻舌身意無色声香味触法無眼界乃至無意識界無無明亦無無明尽乃至無老死亦無老死尽無苦集滅道無智亦無得以無所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故得阿耨多羅三藐三菩提故知般若波羅蜜多是大神呪是大明呪是無上呪是無等等呪能除一切苦真實不虛故說般若波羅蜜多呪即說呪曰羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩提薩婆訶般若心經

三宝御和讃

三宝御和讃

拍速五〇位

Musical notation for 'Sanpo no Gwaikan' with lyrics: 敬虔に明るく 三寶御和讃 拍速五〇位

大聖釈迦牟尼如来御詠歌 (紫雲)

大聖釈迦牟尼如来御詠歌 (紫雲)

拍速四五位

Musical notation for 'Daishō Shaka牟尼如来御詠歌 (紫雲)' with lyrics: 敬虔に 大聖釈迦牟尼如来御詠歌 (紫雲) 拍速四五位

舍利礼文

舍利礼文  
 一心頂礼 万徳円満 釈迦如来 真身舍利  
 本地法身 法界塔婆 我等礼敬 为我現身  
 入我我入 仏加持故 我証菩提 以仏神力  
 利益衆生 発菩提心 修菩薩行 同入円寂  
 平等大智 今将頂礼

追善供養御和讃 四番

追善供養御和讃(四番)  
 寂かに  
 拍速四二位  
 (四)そなうはなばな はえわたり  
 まごころあけき みあかしと  
 まいらすこころにつつまれて  
 みたまよとわに やすらわん

聖号

まごころに生きる

聖号

敬虔に  
 南無本師釈迦如来  
 (頭) な な ん し  
 む む ほん し  
 ほん し  
 (衆) しゃか しゃか  
 拍速四二位  
 (連唱) ●△

坐禅御詠歌 (浄心)

坐禅御詠歌 (浄心)  
 濁りなき心の水にすむ月は  
 波も砕けて光とぞなる 光とぞなる

まごころに生きる  
 (一) そよ吹く風に小鳥啼き 川の流れもささやくよ  
 季節の花はうつりゆき 愛しい人は今いずこ  
 ほほえみひとつ涙ひとつ 出逢いも別れも抱きしめて  
 生きてる今を愛して行こう  
 (二) 広がる海ははてしなく 全ての命はぐくむよ  
 人の心もおおらかに 互いを敬い信じ合おう  
 ほほえみひとつ涙ひとつ 出逢いも別れも抱きしめて  
 生きてる今を愛して行こう  
 (三) 幼い頃にいだかれた 温もり今も忘れない  
 この世でうけた幸せを そつとあなたにささげましょう  
 ほほえみひとつ涙ひとつ 出逢いも別れも抱きしめて  
 生きてる今を愛して行こう

令和5年度梅花流全国奉詠大会 登壇作法

- 1 係の案内で上手より登壇  
自分の位置に着いたら、正面を向いて待つ。
- 2 小鑿「1声目」  
立礼し、正坐し、法具を置き、合掌で待つ。
- 3 小鑿「2声目」  
礼をし、法具を解き、奉詠曲を開いて合掌で待つ。  
(解法具中、司会者が曲紹介)
- 5 押鑿「ガツ」  
詠題挙唱、奉詠
- 6 奉詠終了  
奉詠後の合掌・礼をし、ただちに法具を組み、合掌で待つ。
- 7 小鑿「3声目」  
礼をし、法具を持ち、起立。
- 8 小鑿「4声目」  
立礼し、右を向いて下手に降壇。

登壇奉詠概要

坐行で奉詠  
 前・中・後 3列 (16名・17名・17名)  
 上手待機場所で靴を脱ぎマスクを外して登壇  
 登壇者以外は自席でマスクをしたまま教典のみで奉詠  
 ※当日急遽坐行が困難となった登壇者のために奉詠机と椅子を5席  
 ご用意しています。

令和5年度梅花流全国奉詠大会 登壇順・登壇奉詠曲一覧

|                 |              |               |                        |                         |               |                   |                |
|-----------------|--------------|---------------|------------------------|-------------------------|---------------|-------------------|----------------|
| 登壇第8組           | 登壇第7組        | 登壇第6組         | 登壇第5組                  | 登壇第4組                   | 登壇第3組         | 登壇第2組             | 登壇第1組          |
| 関東管区内梅花講        | 東海管区内梅花講     | 北信越管区内梅花講     | 東北管区内梅花講               | 近畿管区内梅花講                | 中国管区・四国管区内梅花講 | 九州管区内梅花講          | 北海道管区内梅花講      |
| 平和祈念御和讃 (1番・2番) | 孟蘭盆会御詠歌 (迎火) | 彼岸御和讃 (1番・2番) | 大本山總持寺二祖峨山禪師讚仰御詠歌 (永光) | 高祖承陽大師道元禪師讚仰御和讃 (1番・2番) | 地藏菩薩御詠歌 (慈念)  | 大本山永平寺第一番御詠歌 (溪声) | 四摂法御和讃 (1番・2番) |

四摂法御和讃 (1番・2番)

願いを込めて明るく

拍速四八位

(頭) し あ わ せ ね ー が い も ろ と も に  
 (一) じ ー ひ の こ こ ろ の い ず み よ り  
 (二) も ー の と お し え を わ か ち あ は い  
 わ き だ す あ ー い の こ と の は は い  
 つ ー く す ま こ と の い と な み に  
 な ご み と え ー が お と わ に う み  
 ひ と み な さ と り の み ち を し る  
 ひ と の よ う ご か す ち か ら な り

登壇第1組  
北海道管区内梅花講

大本山永平寺第一番御詠歌 (溪声)

大本山永平寺第一番御詠歌 (溪声)

拍速四〇位

庄厳に  
 (頭) み ね の い ー ろ た に  
 (一) き ー み よ う ー ち ょ う ー ら い え ち ぜ ん の (オ)  
 (二) な が る る み ー ず も み こ え か と (オ)  
 し ー ひ の み た に の く も ふ か く  
 み ー ね の す が た も み な な が ら  
 た の み の お ー や ぞ お わ し ま す (ウ)  
 どう ー げ ん ぜ ん じ は い ま も な お (オ)  
 な も な つ か し や え い へ い じ  
 う つ し よ の み を そ の ま ま に  
 が ー ら わ が し や か む に  
 の こ え と す が た ー と  
 の ひ び き も み な な (ア)

登壇第2組  
九州管区内梅花講

地蔵菩薩御詠歌 (慈念)

地蔵菩薩御詠歌 (慈念)

拍速四二位

(頭) た ら ち ね の み お や の  
 (衆) み お や の  
 (一) き ー み よ う ー ち ょ う ー ら い え ち ぜ ん の (オ)  
 (二) な が る る み ー ず も み こ え か と (オ)  
 し ー ひ の み た に の く も ふ か く  
 み ー ね の す が た も み な な が ら  
 た の み の お ー や ぞ お わ し ま す (ウ)  
 どう ー げ ん ぜ ん じ は い ま も な お (オ)  
 な も な つ か し や え い へ い じ  
 う つ し よ の み を そ の ま ま に  
 こ え ば か り な り  
 み な を と の う る  
 も と に い る こ ら は

登壇第3組  
中国管区・四国管区内梅花講

高祖承陽大師道元禪師讚仰御和讃 (1番・2番)

高祖承陽大師道元禪師讚仰御和讃 (1番・2番)

拍速四八位

追慕の念で  
 (頭) き ー み よ う ー ち ょ う ー ら い え ち ぜ ん の (オ)  
 (一) き ー み よ う ー ち ょ う ー ら い え ち ぜ ん の (オ)  
 (二) な が る る み ー ず も み こ え か と (オ)  
 し ー ひ の み た に の く も ふ か く  
 み ー ね の す が た も み な な が ら  
 た の み の お ー や ぞ お わ し ま す (ウ)  
 どう ー げ ん ぜ ん じ は い ま も な お (オ)  
 な も な つ か し や え い へ い じ  
 う つ し よ の み を そ の ま ま に  
 が ー ら わ が し や か む に  
 の こ え と す が た ー と  
 の ひ び き も み な な (ア)

登壇第4組  
近畿管区内梅花講



大本山總持寺二祖峨山禪師讚仰御詠歌(永光)

大本山總持寺二祖峨山禪師讚仰御詠歌(永光)  
おほらかに  
拍速四二位

あなとうととけいが  
 (頭) ながとうととけい  
 (衆) ながとうととけい  
 (唱念) ながとうととけい  
 にそののつきとひは  
 (頭) ながとうととけい  
 (衆) ながとうととけい  
 (唱念) ながとうととけい  
 しょうがくのやまに  
 (頭) ながとうととけい  
 (衆) ながとうととけい  
 (唱念) ながとうととけい  
 いまもかがやまく  
 (頭) ながとうととけい  
 (衆) ながとうととけい  
 (唱念) ながとうととけい

登壇第5組  
東北管区内梅花講

彼岸御和讚(1番・2番)

彼岸御和讚(1番・2番)  
敬虔に明るく  
拍速五四位

あまねくほどこしいましめて  
 (頭) あまねくほどこしいましめて  
 (衆) あまねくほどこしいましめて  
 (一) やまかわけわしきよなれども  
 (二) あまねくほどこしいましめて  
 ひよけにおむえもろびとじに  
 (頭) ひよけにおむえもろびとじに  
 (衆) ひよけにおむえもろびとじに  
 (一) ひがんにたいはむえもろびとじに  
 (二) ひがんにたいはむえもろびとじに  
 ああさあやちにな  
 (頭) ああさあやちにな  
 (衆) ああさあやちにな  
 (一) ああさあやちにな  
 (二) ああさあやちにな  
 たいおなんのしすらくべい  
 (頭) たいおなんのしすらくべい  
 (衆) たいおなんのしすらくべい  
 (一) たいおなんのしすらくべい  
 (二) たいおなんのしすらくべい

登壇第6組  
北信越管区内梅花講

盂蘭盆会御詠歌(迎火)

盂蘭盆会御詠歌(迎火)  
しずかに  
拍速四五位

このたたくむかえびの  
 (頭) このたたくむかえびの  
 (衆) このたたくむかえびの  
 (一) このたたくむかえびの  
 (二) このたたくむかえびの  
 ほのさゆらぐは  
 (頭) ほのさゆらぐは  
 (衆) ほのさゆらぐは  
 (一) ほのさゆらぐは  
 (二) ほのさゆらぐは  
 きたたまえし  
 (頭) きたたまえし  
 (衆) きたたまえし  
 (一) きたたまえし  
 (二) きたたまえし  
 みたまのおもいのかずかずを  
 (頭) みたまのおもいのかずかずを  
 (衆) みたまのおもいのかずかずを  
 (一) みたまのおもいのかずかずを  
 (二) みたまのおもいのかずかずを

登壇第7組  
東海管区内梅花講

平和祈念御和讚(1番・2番)

平和祈念御和讚(1番・2番)  
願いをこめて  
拍速四八位

あなしきおもいのあひとびとは  
 (頭) あなしきおもいのあひとびとは  
 (衆) あなしきおもいのあひとびとは  
 (一) あなしきおもいのあひとびとは  
 (二) あなしきおもいのあひとびとは  
 ひとをそこないちをあらし  
 (頭) ひとをそこないちをあらし  
 (衆) ひとをそこないちをあらし  
 (一) ひとをそこないちをあらし  
 (二) ひとをそこないちをあらし  
 やすらぎうばうむなしさを  
 (頭) やすらぎうばうむなしさを  
 (衆) やすらぎうばうむなしさを  
 (一) やすらぎうばうむなしさを  
 (二) やすらぎうばうむなしさを  
 いたころにつたえんのわすれまじ  
 (頭) いたころにつたえんのわすれまじ  
 (衆) いたころにつたえんのわすれまじ  
 (一) いたころにつたえんのわすれまじ  
 (二) いたころにつたえんのわすれまじ

登壇第8組  
関東管区内梅花講

## 松田光弘 (ピアノ)

ジャズ、ポップスピアニストとしてCDデビュー、プロデュースなど幅広く活動。



## 栗原麻樹 (ピアノ)

パリ国立高等音楽院卒業、パリ・エコールノルマル音楽院修了、パリスコラカントルム音楽院コンサートイスト課程修了。



## 平林 龍 (バリトン)

東京藝術大学声楽科卒業。パリ・エコールノルマル音楽院に留学。

第45回劇団四季オーディション合格。東宝ミュージカルアカデミーに学ぶ。

ポニーキャニオン、キングレコードよりそれぞれメジャーCDリリース。

クラシック界の貴公子として、端正な容姿と洒落なトークで観客を魅了。

高音の美しいバリトンヴォイスはオペラだけに留まらず、クラシカルクロスオーバー、映画音楽、ラテン音楽、シャンソン、歌謡曲まで幅広いレパートリーを誇る。

テレビ東京「THEカラオケ☆バトル」出場。さいたま市では市民合唱団が南こうせつ氏などビッグアーティストと共演するミュージックファイルコンサート指揮、さいたま市立美蘭小学校、美園北校歌作曲、いいたて希望の里学園、帝塚山学院大学校歌編曲(南こうせつ氏作曲)、曹洞宗梅花流詠讃歌二部合唱・ピアノ伴奏編曲。



## 坂田佳奈子 (ヴァイオリン)

東京藝術大学卒業。在学中より様々な有名アーティストのレコーディングに参加。

### オープニング 大会テーマ「復興」

北野里沙 ~あすという日が~ 作詞：山本環子，作曲：八木澤教司

### コンサートプログラム 平林龍 北野里沙 (二部合唱)

|                                 |                            |
|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 花                            | 作詞：武島羽衣<br>作曲：瀧廉太郎         |
| 2. 聖号                           | 作曲：権藤円立                    |
| 3. 太祖常済大師瑩山禅師影向御和讃              | 作詞：赤松月船<br>作曲：細川潤一         |
| 4. 丘を越えて                        | 作詞：島田芳文<br>作曲：古賀政男         |
| 5. 高校三年生                        | 作詞：丘灯至夫<br>作曲：遠藤実          |
| 6. 彼岸御和讃                        | 作詞：丘灯至夫<br>作曲：古賀政男         |
| 7. 三宝讃歌                         | 作詞：高田道見<br>作曲：権藤円立，編曲：江口浩司 |
| 8. 良寛さま                         | 作詞：赤松月船<br>作曲：細川潤一         |
| 9. 唇は語らずとも...<br>喜歌劇「メリーウイドー」より | 作曲：F.レハール                  |
| 10. 花は咲く                        | 作詞：岩井俊二<br>作曲：菅野よう子        |
| 11. まごころに生きる                    | 作詞，作曲：南こうせつ                |

## 北野里沙 (ソプラノ)

東京音楽大学大学院修了。18歳で音楽をはじめ、クラシックの本場イタリアでの路上ライブをきっかけに自身が作詞作曲した「母からの手紙」でメジャーデビュー。ロッシェニ歌劇場(伊)、神宮外苑花火大会オープニングアクト、WBA世界戦国歌独唱、読売日本交響楽団アンサンブル公演へのレギュラー出演ほか、クラシックからポップスまで「歌の架け橋」として国内外で幅広く活動をおこなう。

2018年アルバム「The day of tomorrow」をリリース後、CD売上の一部を被災地や子供福祉事業に寄付するなど、社会貢献にも力を入れている。

2022年ミスジャパン Top 3 およびミス東京グランプリ受賞。



清興——平林 龍 北野里沙 (梅花流二部合唱)

# 太祖常濟大師瑩山禪師影向御和讃

作詞：赤松 月船 作曲：細川 潤一 編曲：平林 龍

(一) 瞋恚を鎮めし喜びに  
御心明るく満ち満ちて  
常の行持を励み行く  
道理尊く示されぬ

(二) 伝光録のみ教えは  
大法の光明を世に揚げぬ  
慈母の遺言護られて  
救済の誓願たてたもう

C9 C/E Dm/F E Am Am/G FM7

Dm7 Em7 F9 Em7 D Dm7/G C9 C7

しんいを しずめし よろこびに  
でんこう(オ) ろくの みおしえは(ワ)

しんいを しずめし よろこびに  
でんこう(オ) ろくの みおしえは(ワ)

F9 Em7 Dm/F E7/G# Am Am/G C/F F/G Fm/G C9

みころあか るく みちみちて  
みのりの ひかりを よにあげぬ

みころあか るく みちみちて  
みのりの ひかりを よにあげぬ

C Gsus4/D Gsus4/E F C/G Am G/B C7/Bb A7 D7 Gsus4

つねの つとめを はげみゆく  
はの ゆいごん まもられて

つねの つとめを はげみゆく  
はの ゆいごん まもられて

C C/E FM7 A Dm7 Gsus4 C9

ことわりと(オ)とく しめされぬ  
すくい(オ)のせいがん たてたもう(オ)

ことわりと(オ)とく しめされぬ  
すくい(オ)のせいがん たてたもう(オ)

# まごころの禪師さま

伝道部長

本日は、石附周行禪師さまとの対談が叶いまして、本当にありがたいと欣幸の到りに堪えません。

昭和27年に発足しました梅花流は、昨年創立70周年を迎えることが出来、その間、布教に携わっていただきました全ての皆さまには、ただただ感謝申し上げます。

禪師さまが、伝道部長をお勤めになられていた29年前、私は梅花流師範養



成所の一員であり、色々とご指導賜りましたことを懐かしく思い出します。

管長 下

そうでしたか。ご法縁をいただき大変嬉しく思います。

私が伝道部長を勤めていた時の大会は、平成6年の北海道大会と平成7年の広島大会でした。平成6年には「平和祈念御和讃」を献詠し、そして終戦50年の節目でありました平成7年には「終戦50周年平和祈念法要」を厳修いたしました。

伝道部長

第2次世界大戦の終結から78年になりますが、世界を見渡しますと、今日も戦火が絶えないという悲しい現実があります。

管長 下

終戦と平和が主題の大会でしたから「いのち」の大切さと恒久平和を祈念した皆様のお唱えは、とても素晴らしいもので、今も心に残っております。

世界の平和と、全ての人々が幸せに

お言葉だったんですね。

管長 下

そうです。

伝道部長

「まごころに生きる」は、時の内局のスローガンとなり、宗門の基盤、根本を支えるメッセージにもなりました。

また、南こうせつさんの作られた「まごころに生きる」は、無常、同事、利他の教えを通し、まごころを尽くすことの大切さを根底に誕生したと聞いております。

と云うことは、梅花流詠歌「まごころに生きる」は石附禪師さまが、生みの親ということになるわけですね。

管長 下

「まごころに生きる」とは尊い法の実践なのです。

伝道部長

禪師さまと南こうせつさんの思いは一つになり、全国の檀信徒講員の皆さ



なるために、正しい信仰に生き、仲良しい生活を行い、明るい世の中をつくる「お誓い」の誓願はとても大切なことです。ご登壇なさいました檀信徒講員さまの、お一人、お一人のお姿は、とても有難く、仏さまのようにも見え、尊いお唱えは胸の奥深く響きました。

伝道部長

この度、有明にて開催する梅花大会で、再び皆さまにお会い出来ますことを心より待ち望んでおります。

駆け出しの私も、「平和祈念御和讃」のお稽古に精一杯勤しみました。加えて、禪師さまがお示しになりました「お誓い」の実践の大切さは今なお身に染みております。

当時の私はまだ若く、人との接し方、或いは法話の難しさなど試行錯誤まに届いています。

管長 下

私と南こうせつさんが「まごころに生きる」という法縁で繋がりが、さらに辿るとお祖師さま方と檀信徒の皆さまも深い縁でむすばれているということになりました。

伝道部長

来年は、瑩山禪師さまの700回大遠忌を迎えますが、大遠忌の取り組みはいかがでしょうか。

管長 下

大本山總持寺では、令和6年4月に大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禪師700回大遠忌を厳修いたします。50年に一度しかめぐり逢うことの出来ない、法悦に満ちた宗門の大法要であり、梅花流を一途に歩まれている「同行同修」の皆さま方のご参拝を切に念願しております。

伝道部長

ありがとうございます。全国奉詠大会挙行の際には、檀信徒の皆さま方とご相見いただきますように切に懇願申し上げます。

禪師さまの伝道部長ご就任当時の思い出、「まごころに生きる」の誕生エピソード、さらには大遠忌のお話と、梅花流の妙味を深める機会を頂戴いただきまして、誠にありがとうございました。

曹洞宗の布教化方針は、「人権、平和、環境」ですが、ある会議の場で宗門の「人権、平和、環境」は、何を根拠に言われているのですか、という質問があり、期せずして、「それはまごころに生きることです」と私は答えました。その言葉に周りの方々も納得なさって下さいました。

伝道部長

「まごころに生きる」は、禪師さまの

梅花流詠讚歌で味わう 瑩山さまのみ教え  
 大本山總持寺開山太祖瑩山紹瑾禪師七〇〇回大遠忌特集

【瑩山紹瑾禪師】



来年四月、大本山總持寺を開かれた瑩山禪師さまの七〇〇回大遠忌を迎えます。

鎌倉時代後期、瑩山さまは、道元さま・歴代のお祖師さまが連綿と受け継がれてきたお釈迦さまの教えを日本全国に広められ、「曹洞宗」の礎を築かれました。

戦乱・疫病・震災。困難な時代の中、和合の心をもち身

分や性別の区別なく、多くの人々を救われた瑩山さまは、私たちの心の杖となる教えを多く残して下さいました。

わたしたちがお唱えする梅花流詠讚歌經典には、十三曲ものお唱えがございます。

五十年に一度の大法要に向けて、梅花流詠讚歌を通して瑩山禪師のみ教えを味わいましょう。

ひごろ 平常の心そのままに  
 まこと 真の道に適えとぞ  
 おし たま 教え給いし言の葉は  
 むかし いま 昔も今に薫るなり  
 こと は こと かな

太祖常濟大師瑩山禪師御詠歌 (紫雲替節)

「日々のあたりまえのことを、一つ一つ丁寧にいくことが、仏道になう生き方です。」

こうした瑩山禪師さまのみ教えは、はるか昔から今に至るまで五月の風が薫るかのように清々しく響いています。

【瑩山禪師に関わる詠讚歌】

- 太祖常濟大師瑩山禪師御詠歌 (紫雲替節)
- 太祖常濟大師瑩山禪師第一番御詠歌 (梅花替節)
- 太祖常濟大師瑩山禪師第二番御詠歌 (梅花替節)
- 大本山總持寺第一番御詠歌 (溪声替節)
- 大本山總持寺第二番御詠歌 (溪声替節)
- 太祖常濟大師瑩山禪師誕生御和讃
- 太祖常濟大師瑩山禪師修行御和讃 (菩提)
- 太祖常濟大師瑩山禪師入寂御和讃
- 太祖常濟大師瑩山禪師讚仰御和讃
- 太祖常濟大師瑩山禪師讚仰御詠歌 (法灯)
- 太祖常濟大師瑩山禪師影向御和讃
- 太祖常濟大師瑩山禪師影向第一番御詠歌 (伝光)
- 太祖常濟大師瑩山禪師影向御詠歌 (伝光)

大遠忌記念事業

【總持寺を知る】



大本山總持寺デジタル諸堂拝観 (インターネット上での拝観コンテンツ)  
 大本山總持寺の大伽藍をデジタル上でご自由に拝観いただけます。



こちらのQRコードよりご覧いただけます

【瑩山禪師を知る】

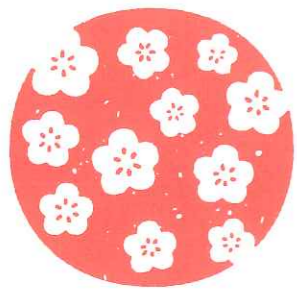
700回大遠忌 記念映像  
 「六代目三遊亭円楽 瑩山禪師の足跡を訪ねる」  
 (瑩山禪師のご生涯を故三遊亭円楽師が巡る形で紹介する映像資料)



※こちらのQRコードより閲覧可能。

## 曹洞宗義援金 ご協力をお願い

日頃より、曹洞宗の募金活動へ深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。  
 毎年、皆さまからお寄せいただく募金は、災害で被災された方々の救援、被災地の復興支援等として活用させていただいております。  
 今後も、大規模災害など不測の事態に対応するため、曹洞宗義援金へのご協力をお願いいたします。



### 曹洞宗義援金窓口

金融機関：郵便局・ゆうちょ銀行  
 郵便振替：00190-2-604062  
 口座名義：曹洞宗義援金



### お問い合わせ

曹洞宗宗務庁 総務部福祉課 03-3454-5421

## 檀信徒講員さんへのお知らせ

### 令和5年度梅花流宗務庁講習会

令和5年9月15日・令和5年11月10日

会場：曹洞宗檀信徒会館（東京グランドホテル）

受講料：5,500円（税込み）

定員：各回50名

申込み：所属する梅花講の講長を通してお申込みください

締切り：各開催日の1ヶ月前

※定員になり次第締切りしますのでお早めにお申込みください

### 令和5年度梅花流宗務庁検定会

【第1回検定会】 令和5年10月12日・13日 1級教範

【第2回検定会】 令和5年12月12日・13日 正詠教範

【第3回検定会】 令和6年3月7日・8日 1級教範

受験料：3,000円

会場：曹洞宗宗務庁（東京グランドホテル内）

申込み：所属する梅花講の講長を通してお申込みください

締切り：各検定日の50日前

検定証：申込み締切り後に受験日を記載して送付します

課題曲：所属する梅花講長にご確認ください



### お問合せ

〒105-8544 東京都港区芝2-5-2  
 曹洞宗宗務庁 伝道部詠道課  
 TEL03-3454-5416

## 大本山總持寺開山 太祖瑩山紹瑾禪師 700回大遠忌記念参拝のご案内

# 太祖瑩山紹瑾禪師 700回大遠忌



曹洞宗大本山總持寺



### 報恩参拝のご案内

参拝期間

令和5年10月1日～11月29日

令和6年4月24日～10月30日

令和6年は、大本山總持寺を開かれました瑩山紹瑾禪師様の700回大遠忌の年でございます。  
 大遠忌は、50年に一度めぐり逢える御開山様への報恩感謝の機会であります。

大遠忌に際しまして、下記のとおり、記念参拝期間を設けました。

ご参拝につきましては、各御寺院様よりお申込みとなります。

是非とも菩提寺ご住職様へお声掛けいただき、大本山總持寺へのご参拝をご検討ください。

現在、本山では各種改修工事を行っており、令和6年4月には完了を予定しております。

伽藍が整備された姿も是非ともご覧ください。

この勝縁に際し、皆様のご参拝を心よりお待ちしております。

全国各御寺院様へ記念参拝のパンフレットをお送りしております。  
 参拝の詳細につきましては、パンフレットやホームページをご覧ください。

大本山總持寺

※金額はすべて税込です

# 宗務庁出版部 大会頒布品のご案内



**1** 梅花流詠歌教典

価格 **2,000円**

**7** 梅花流詠歌CD全集

梅花流詠歌を全曲収録したCD全集。全8巻

価格 **10,000円**



**8** 梅花流詠歌CD  
「供養編  
～御霊よ永久に安らわん～」



供養の場に相応しい御詠歌を収録したCDです  
①追弔御和讃  
②新亡精霊供養御和讃  
③無常御和讃  
④追善供養御和讃  
⑤報恩供養御和讃  
⑥盂蘭盆会御和讃  
⑦彼岸御和讃  
⑧坐禅御詠歌 (浄心)

価格 **1,000円**

**2** 梅花流詠歌集



価格 **700円**

3 梅花流詠唱の留意点 ..... 1,200円  
4 梅花に学ぶ ..... 600円

**5** 梅花流詠歌洋楽譜 1  
伝承曲編

今大会の記念品と同じ内容です

価格 **1,200円**



**6** 梅花流詠歌洋楽譜 2

価格 **2,800円**

**9** CD  
「澄みわたる空」/「まごころに生きる」

南こうせつ氏による音楽CDです

価格 **1,000円**



**10** 指導必携 詠唱作法編 ..... 3,500円

**11** 指導必携 解説編 ..... 4,500円  
※指導必携は宗侶・詠範さまへのみの頒布となります

※金額はすべて税込です ※頒布品はいずれも作製中のイメージです

**12** 大会記念  
クリップセット



価格 **300円**

**13** ばいかくん  
ばいかさんふせん



価格 **200円**

**14** 大会オリジナル サクマドロップス



毎年好評！  
大会恒例の昔懐かしいドロップスです



今大会のご当地ばいかくん  
“梅乃花関”

価格 **500円**

**15** ばいかくん 鈴鉦どめ



鈴鉦の持ち運びのときに音が鳴らないよう、中につめるクッションです。

**16** ばいかさん 鈴鉦どめ



価格 **各300円**

**17** 輪絡子留



輪絡子がズレないように、衿の部分で留めるクリップ

価格 **500円**

**18** 梅花紋ブックマーク



価格 **300円**

**19** 梅花紋念珠



お唱えのときにも使える！  
親玉に梅花紋入りの念珠。

価格 **3,500円**

**20** 梅花流  
詠歌トレーナー



液晶画面搭載、イヤホン・ソフトケース付  
※単3電池4本(別売)、またはACアダプター(別売)で駆動

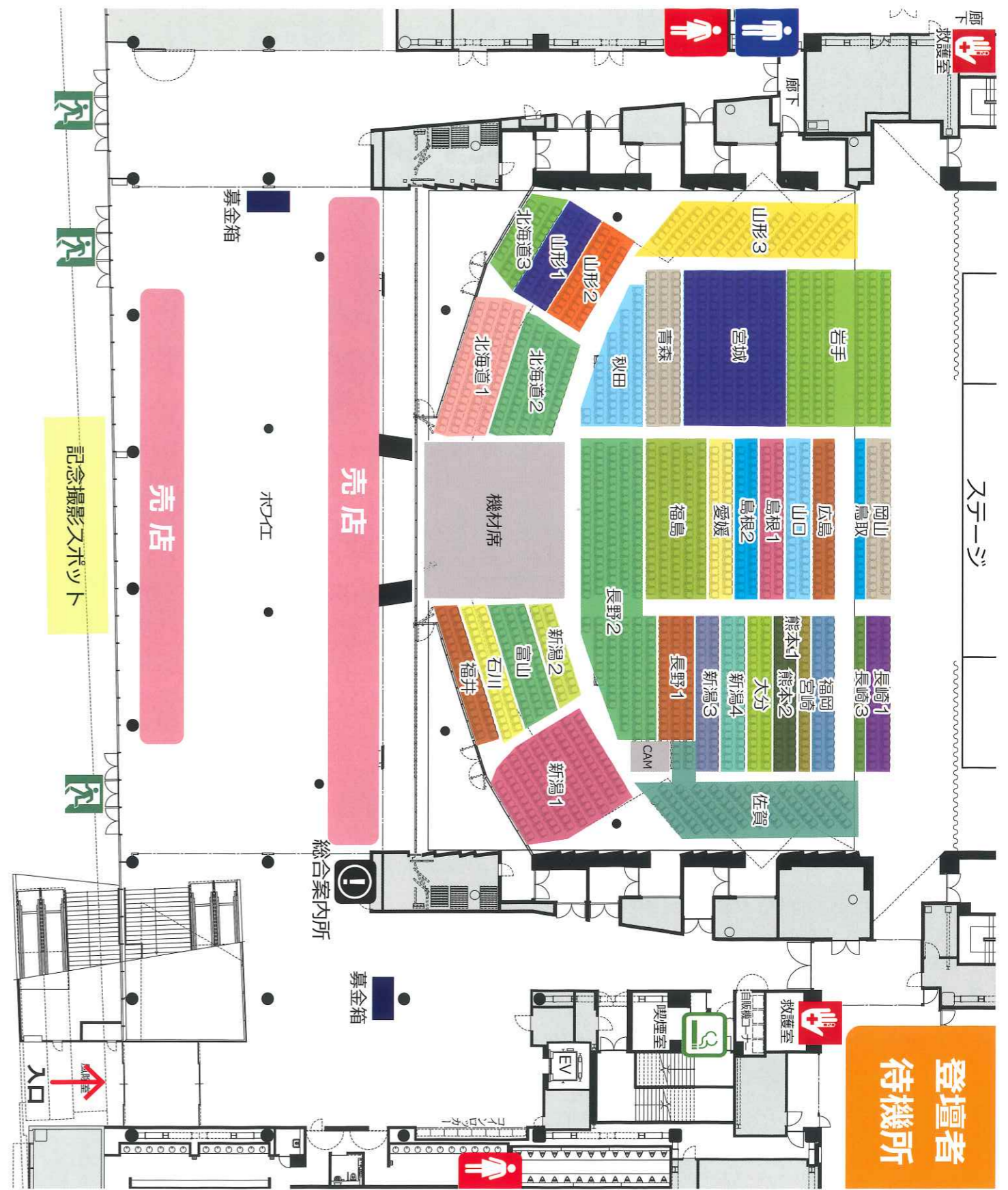
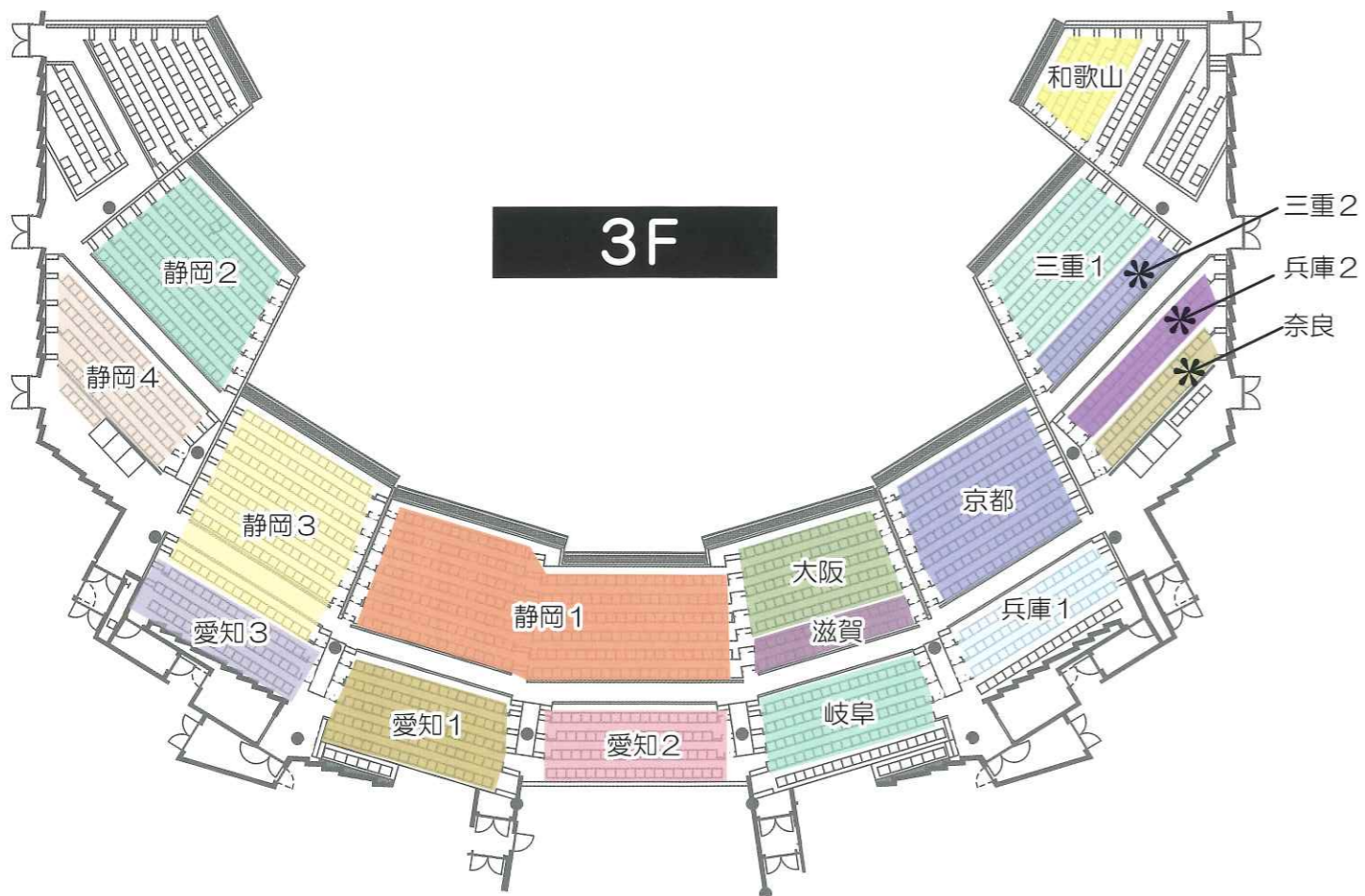
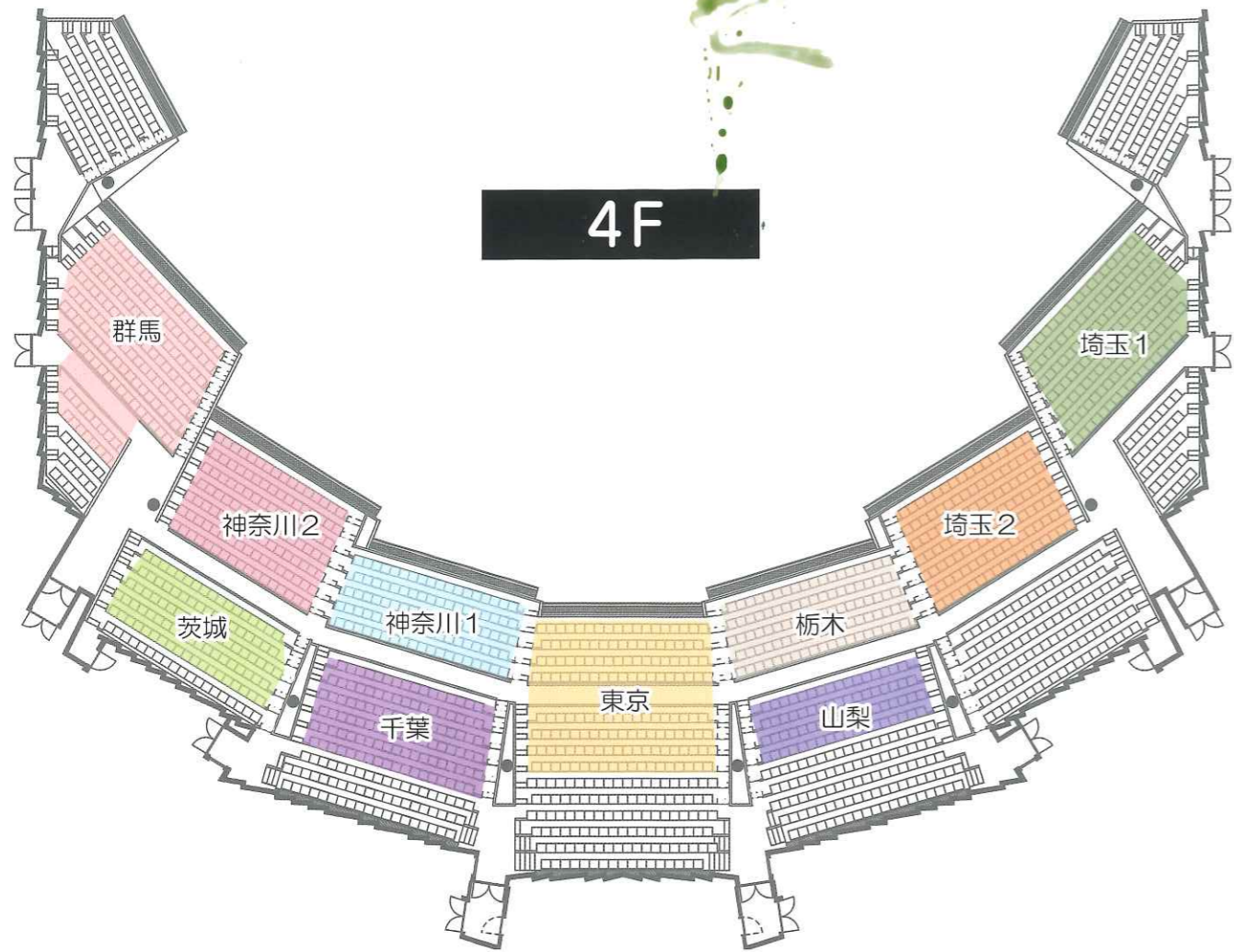
価格 **33,000円**

**21** トレーナー用 ACアダプター 価格 **3,800円**

※本チラシ表示価格は、大会特別価格となっております。ブックセンターでお買い上げの場合は価格が異なる場合がありますのでご注意ください。

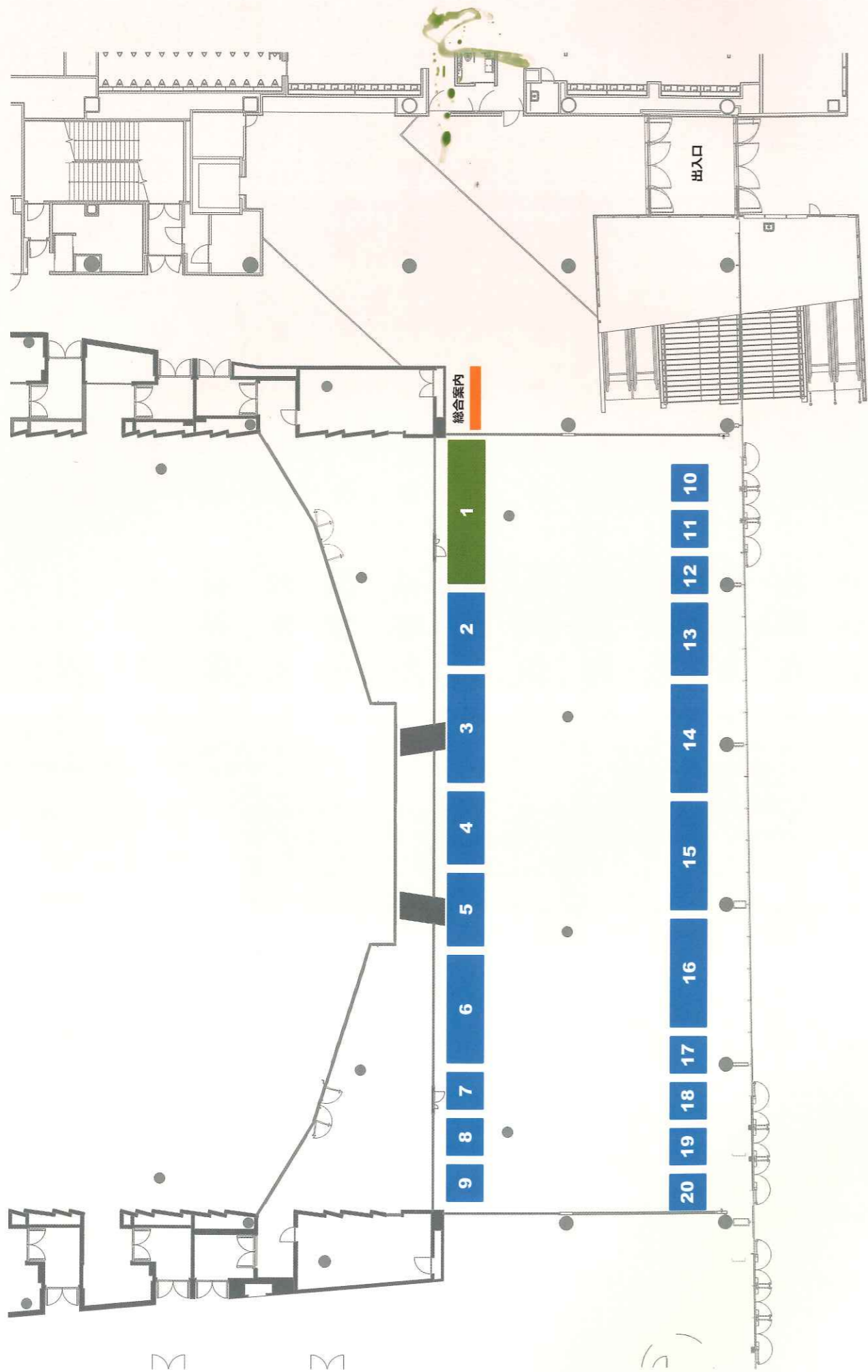
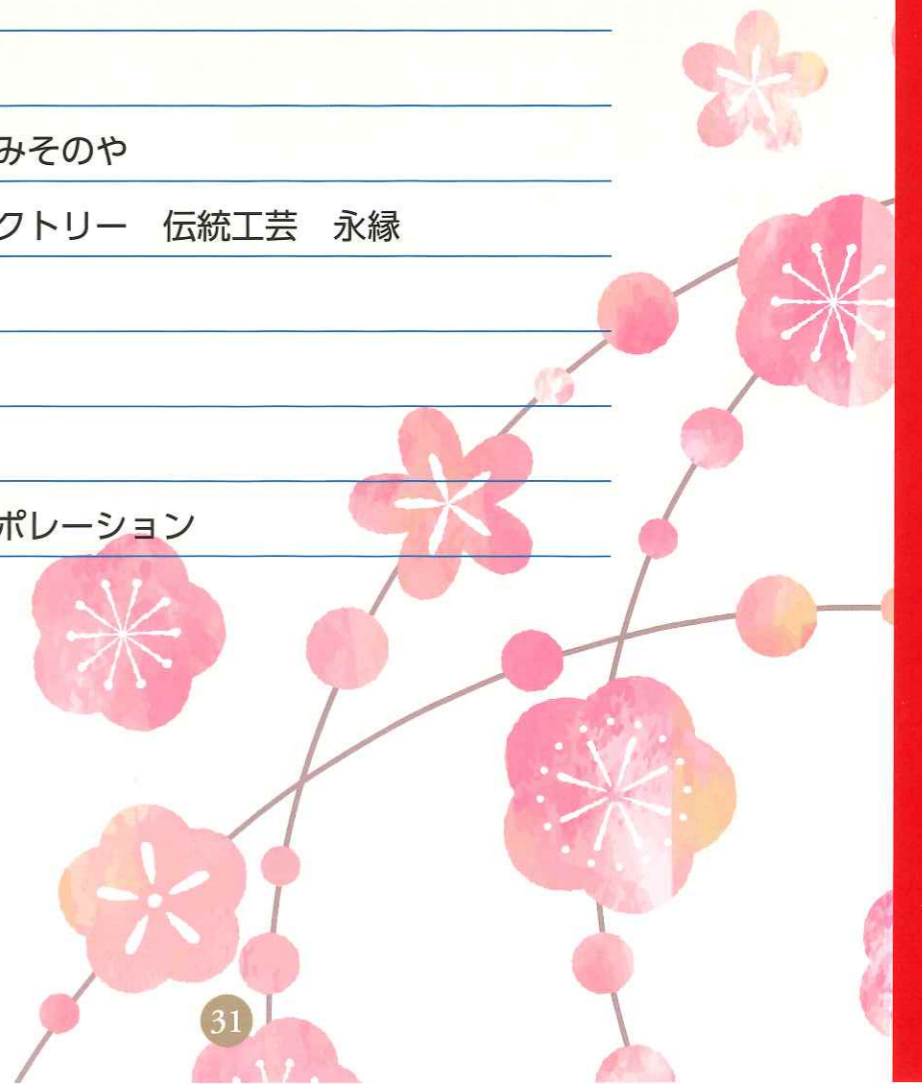
大会後のお求めは・・・曹洞宗ブックセンター 0120-498-971 まで

## 宗務庁売店にて好評頒布中！





- 1 曹洞宗宗務庁出版部
- 2 (公社)シャンティ国際ボランティア会
- 3 しづや
- 4 (同)おかげや
- 5 (株)樹風
- 6 (有)阿部正助商店
- 7 永平寺門前 井の上
- 8 (株)松栄堂
- 9 全国曹洞宗青年会
- 10 (株)坂口衣芸工房
- 11 佐々木商会
- 12 (株)イシダ
- 13 (有)ヤマイチ物産
- 14 福祿堂佛具店
- 15 (有)洗える法衣 みそのや
- 16 (株)トラッドファクトリー 伝統工芸 永縁
- 17 (株)中居堂
- 18 (有)蔦屋漆器店
- 19 (有)菊屋佛具店
- 20 (有)クスマトコーポレーション



総裁

曹洞宗管長  
大本山總持寺貫首

石附周行

随行長

大本山總持寺監院

渡辺啓司

参議

熊谷紘全

参議

渡邊義弘

大会長

宗務総長

服部秀世

副大会長

伝道部長

戸田光隆

総務

人事部部長

渡部卓史

総務部長

松原道一

教化部長

深川典雄

教学部長

龍谷顯孝

出版部長

倉内泰雄

財政部長

近藤龍法

司会

倉田昌典  
金山晃道  
永松隆賢

詠讚師

山崎隆宏  
上本英昭

法要登壇

齋藤弘顕  
大竹広真  
高橋伸幸  
丸田祥寛  
井手一成

場内誘導

1班

石川茂稔

2班

班長

柳川一童  
児玉誠竜  
高野義範  
日下部哲也

3班

班長

久我昌弘  
稲井弘純  
渡邊博志  
古市太郎  
大野道源  
水島博恭  
宮崎浩明  
長塩寿秀  
井田隆徳

4班

班長

法要委員

伝道審議会

神野哲州

岡芳雄

太田広康

片山昌佳

横山泰賢

北野良昭

柴田弘一

安田光彰

伊藤皓元

場外誘導

主任

総合案内

主任

展待

主任

救護

主任

事務局

詠道課

詠道課長

高森正純  
清水昌俊  
佐藤道春  
栗山周桂  
久我康陽  
榎本淳道  
宇田川宗美  
村上大玄  
加藤佳秀  
山口秀樹  
小池泰元  
小嶋弘道  
皆川泰之  
尾田正明  
松井量孝  
村松良周  
成田伸明  
山田太彦  
飯島恵道  
齋藤正憲  
清水道広  
近藤章正  
吉岡靖雄  
大友博志  
浅野良仁  
昆野龍平  
堀場あゆい

